

報道機関 各位

一般財団法人 とうほう地域総合研究所
理事長 阿部 隆彦

「今年はこうなる！2019年の景気見通し」 ～県内の企業経営者へのアンケート調査結果について～

2019年を迎えるにあたり、当研究所では毎年恒例の「景気見通しアンケート」を福島県内の主要企業経営者にお願ひし、70社から回答を得ました。今般、アンケート結果についてとりまとめましたので、お知らせいたします。

なお、詳細は本日発行の当研究所機関誌「福島の進路」2019年1月号及び当研究所ホームページに掲載いたします（[福島の進路](#) で検索）。

記

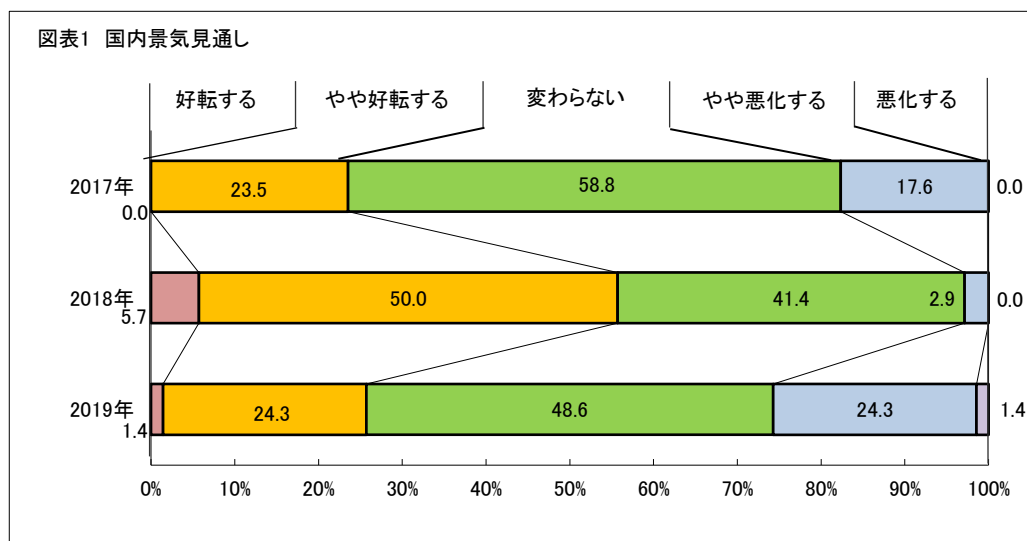
1. 国内景気見通し

Q. 2019年の「国内景気」について、2018年と比べてどのように判断しますか？

～悪化する予想が大幅に増加～

	2017年	2018年 (a)	2019年 (b)	前年比増減 (b)-(a)
好転・やや好転	23.5%	55.7%	25.7%	△30.0 ㊦
変わらない	58.8%	41.4%	48.6%	7.1 ㊦
やや悪化・悪化	17.6%	2.9%	25.7%	22.9 ㊦

※小数点以下は四捨五入のため、前年比増減が合致しない場合や下記図表と一致しない場合あり(以下同)



「好転する」「やや好転する」との意見が減少する一方、「悪化する」「やや悪化する」との意見が大幅に増加しており、全体として景気が悪化すると感じている企業が増加している。

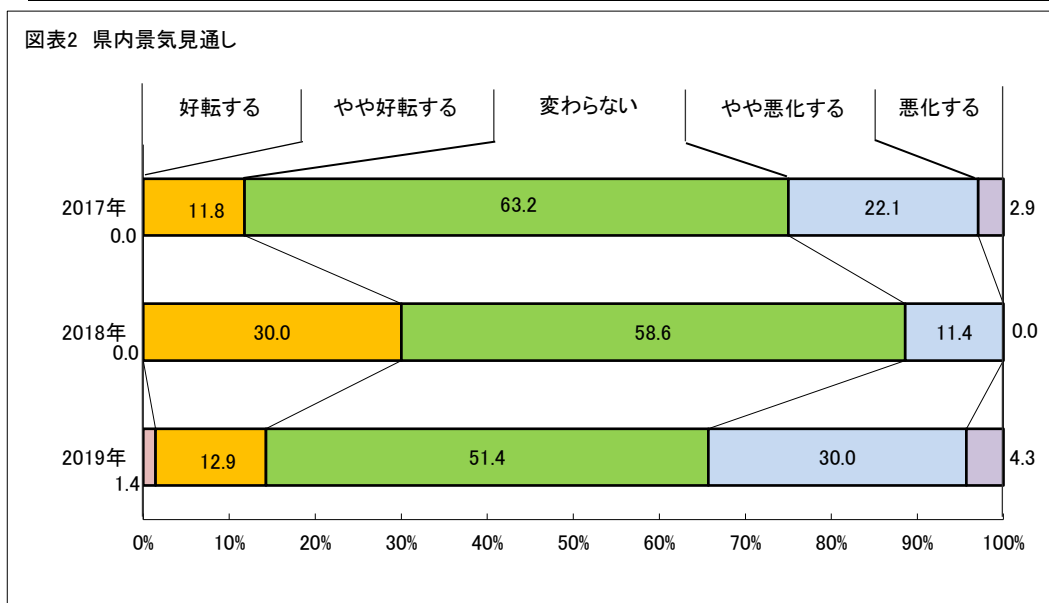
推移をみると、「好転する・やや好転する」とした回答は、2018年の55.7%から2019年は25.7%と30.0%減少した。一方、「やや悪化する・悪化する」との回答は2018年の2.9%から2019年は25.7%と22.9%増加する結果となった。「変わらない」との回答は2018年の41.4%から2019年は48.6%と前年比7.1%増加した。(図表1)。

2. 県内景気見通し

Q. 2019年の「県内景気」について、2018年と比べてどのように判断しますか？

～国内景気同様「悪化する」予想が増加～

	2017年	2018年 (a)	2019年 (b)	前年比増減 (b)-(a)
好転・やや好転	11.8%	30.0%	14.3%	△15.7%
変わらない	63.2%	58.6%	51.4%	△7.1%
やや悪化・悪化	25.0%	11.4%	34.3%	22.9%



「県内景気」においては、「好転する・やや好転する」とする回答が2018年の30.0%から2019年は14.3%と15.7%減少した。一方、「やや悪化する・悪化する」とする回答は、2018年の11.4%から2019年は34.3%と22.9%増加した。「変わらない」とする回答は、2018年の58.6%から2019年は51.4%と7.1%の減少となった(図表2)。

以上

本件に関するお問い合わせ先
 とうほう地域総合研究所 担当：佐山
 TEL 024-523-3171